以下、審査の着目点に沿って提案内容の概要を簡潔に記載すること。

| 審査項目  （配点） | | 審査の着目点 | | 提案内容 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | 課題解決  （１０） | 都市の回遊性向上、ラストワンマイルの課題解決、観光コンテンツ創出、外出困難者支援など、パーソナルモビリティシェアリングサービス等を通じて地域の交通課題解決等に寄与する事業となっているか。 | |  |
| ２ | 事業内容  （５０） | 全般 | |  |
|  | これまでの取組みを踏まえ、新たなモビリティサービスの社会実装に向けた事業化が促進されているか。 |  |
| サービス実証 | |  |
|  | 民間事業者による継続的なサービス提供が期待できる内容となっているか。 |  |
| 他のモビリティサービスや観光、購買等との連携によるMaaSの推進など事業化を見据えたサービス検証となっているか（何を検証したいかが明確となっているか）。 |  |
| 利用者等に対する安全対策が講じられているか。 |  |
| 利用ニーズや課題の調査など、利用者への需要喚起につながる内容が盛り込まれているか。 |  |
|  |  | 技術実証 | |  |
|  | AI・IoT・自動運転等の未来技術を組み合わせたパーソナルモビリティ技術の実証となっているか。また、現行法上の規制緩和を必要とする場合に対象となる規制事項が明確になっているか。 |  |
|  | 将来的なパーソナルモビリティの公道自律走行を見据えた検証内容となっているか。 |  |
| ３ | 今後の展開  （３０） | 民間事業者によるパーソナルモビリティを活用した事業化や他地域への横展開等に向けたロードマップが示されているとともに、本市が目指す方向性に合致した展開が期待できるか。 | |  |
| ４ | 運営能力・事業実施体制  （１０） | 本事業に関連のある事業実績、成果を有しているなど、その知識、ノウハウ、経験等を十分に活かせることが期待できるか。 | |  |
| 運営は組織化され、適切な人員配置、指導・監督体制が整備されているか。また、確実な実施、運営のための工程表等が提示されているか。  ※本業務の実施体制図（総括責任者、業務実施責任者等の組織体制図）、工程表を添付し提案すること。 | |  |